

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年11月2日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第43週 2016年 10月 24日 ～

2016年 10月 30日

設定定点数 48 ケ所

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	4						1	7	2	14					1	1						3	1	2	1	2	1		2	

報告定点数 31 ケ所

小児科

設定定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	9	1	3		2	1	8	16	11	51	5	11	20	8	6	1								
咽頭結膜熱									1	1										1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	2			2	1	1		8	17						2	1	6	4	2		2		
感染性胃腸炎	10	9	8	5	28	7	18	63	16	164	3	6	13	19	20	15	18	13	6	7	6	19	3	16
水痘	2	1	1		2		2	1	2	11					3	2	2		1	1		2		
手足口病	13	2	5				2	3	2	27		1	18	2	2	3	1							
伝染性紅斑		1	1		1			1		4				2			1		1					
突発性発疹	5				1		2	1	3	12		5	4	2				1						
百日咳																								
ヘルパンギーナ	2			1			1	1	2	7		1	3	1	1	1								
流行性耳下腺炎	20	1	5	1	10	4	5	2	4	52			1	2	7	3	11	9	6	3	3	5	1	1

報告定点数 10 ケ所

眼科

設定定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎																													

〔定点機関から報告されたその他の感染症情報〕

東灘区〇プロウイルス感染症2例:年齢・性別不明(6101)  
東灘区〇マイコプラズマ感染症2例:5～9歳男、20代男(6102)  
灘 区〇マイコプラズマ感染症1:5～9歳男、10代女(6202)  
中央区マイコプラズマ感染症1例:5～9歳女(6301)  
中央区アデノウイルス感染症1例:0～4歳男(6301)  
北 区〇アデノウイルス感染症1例:0～4歳女(6505)  
垂水区〇マイコプラズマ感染症4例:年齢・性別不明(6804)  
垂水区〇病原性大腸菌感染症1例:年齢・性別不明(6804)  
垂水区〇カンピロバクター腸炎1例:年齢・性別不明(6804)  
西 区〇アデノウイルス感染症2例:年齢・性別不明(6903)  
西 区〇マイコプラズマ感染症1例:年齢・性別不明(6903)  
西 区〇カンピロバクター腸炎1例:5～9歳女(6905)

〔お知らせ〕 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向〔検索〕](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

【市内の感染症の状況】

**腸管出血性大腸菌(O157)による溶血性尿毒症症候群(HUS)の報告がありました。**

HUSは溶血性貧血、血小板減少、急性腎不全を3主徴とし、  
腸管出血性大腸菌(EHEC)の感染に引き続いて発症することが多いです。  
EHEC感染者の約10～15%に発症し、HUS発症者の約1～5%が死亡するとされています。  
神戸市では毎年1例程度報告されています。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

今年6月8日～10月21日に兵庫県で9件の日本紅斑熱の届出がありました（うち5件は神戸市を含む阪神地域での発生）。日本紅斑熱は「リケッチア ジャポニカ」を保有するマダニに刺咬されると感染します。潜伏期は2～8日、発熱、発疹、刺し口が3兆候です。四肢末端から出現する小豆大の紅斑は掻痒感、疼痛がないのが特徴で、人から人へは感染しません。一般的には抗生剤等で治療することにより予後良好ですが、治療開始が遅れた場合、播種性血管内凝固症候群（DIC）、多臓器不全等により死亡することもあります。感染予防として、山野に入る際には肌の露出を少なくし、徐虫剤を適宜使用するなどダニに刺されないことが重要です。疑い患者を診察した医師は保健所までご連絡ください。

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年11月2日 作成

## 全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	菌種	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	5～9歳	2016年10月17日	2016年10月20日	2016年10月27日	O157 (VT型不明)	血清O157 LPS抗体陽性	腹痛、水溶性下痢、血便、 嘔吐、発熱、溶血性貧血、 急性腎不全、溶血性尿毒 症症候群 (HUS)	不明	HUS発症例

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	0～4歳	2016年10月28日	2016年10月28日	2016年10月29日	病原体不明	臨床症状	発熱・痙攣 意識障害	不明	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 アメーバ赤痢)

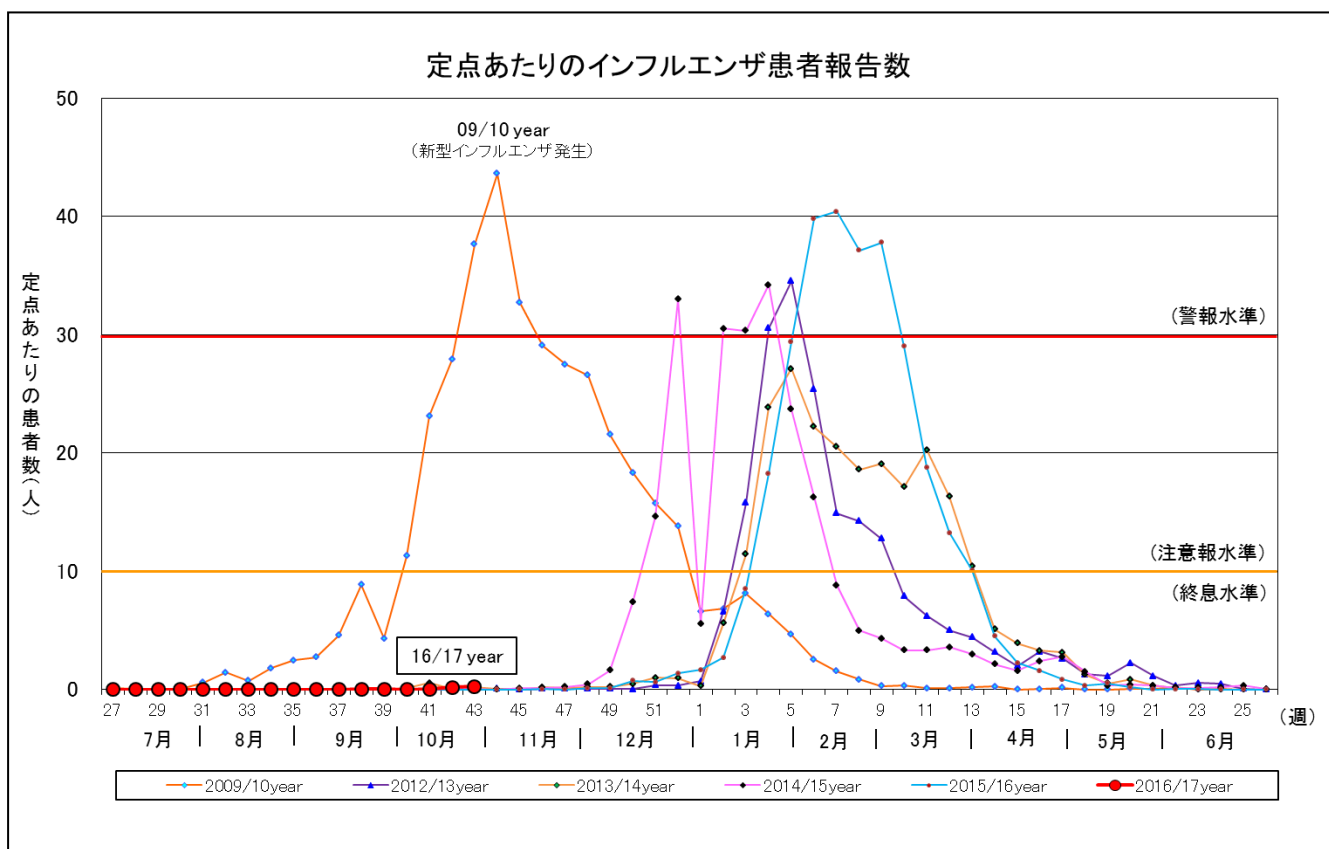
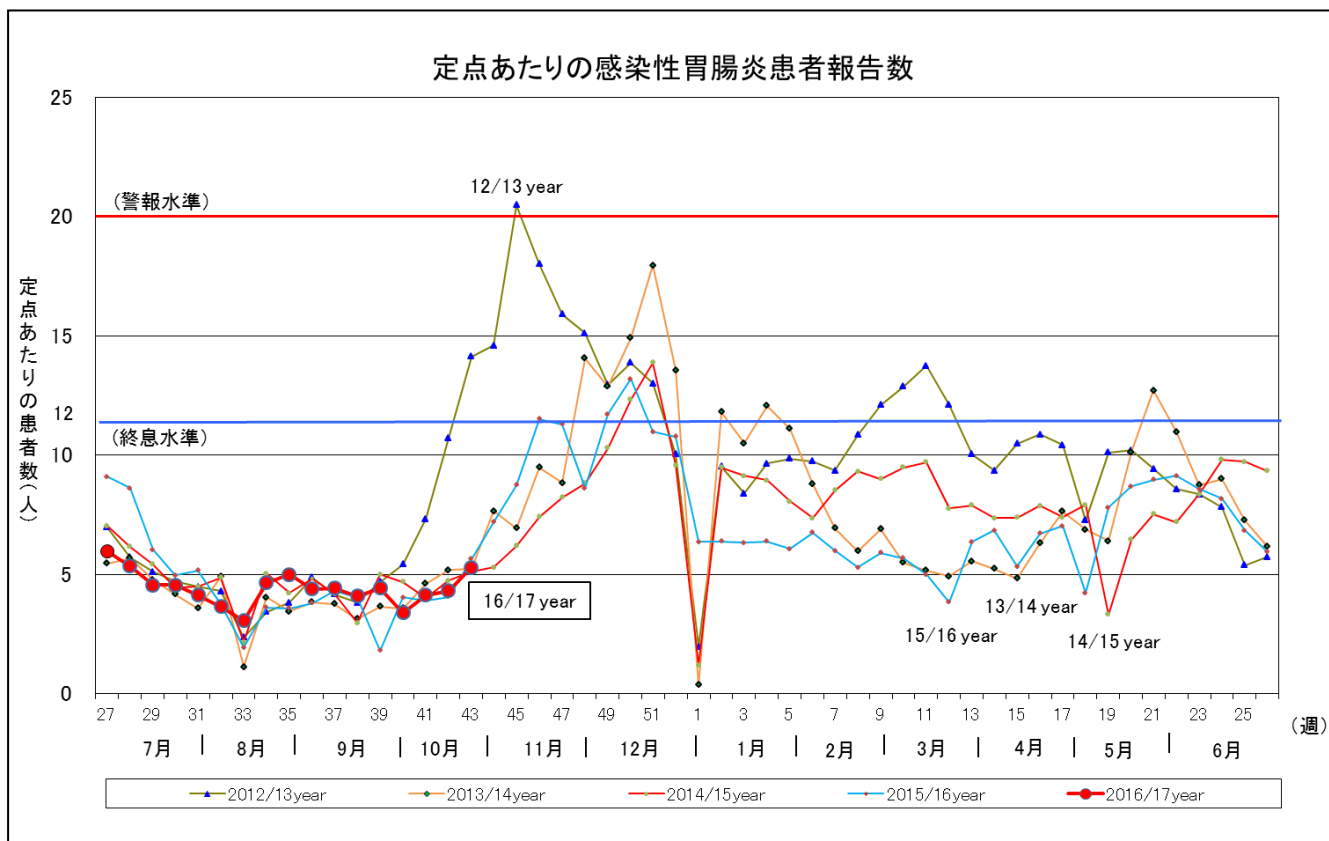
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2016年10月1日	2016年10月16日	2016年10月26日	腸管アメーバ症	鏡検により病原体の検出 (大腸粘膜組織)	粘血便	異性間性的接触	

## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	0～4歳	2016年10月27日	2016年10月27日	2016年10月31日	/	血液培養法	発熱・咳 嘔吐・菌血症 鼻汁	不明	ワクチン接種歴 あり(3回)
男	50代	2016年10月22日	2016年10月24日	2016年10月25日	/	血液培養法	菌血症・関節炎 脊椎板炎	不明	不明
男	0～4歳	2016年10月21日	2016年10月21日	2016年10月24日	/	血液培養法	発熱・咳 痙攣 菌血症	不明	ワクチン接種歴 あり(4回)

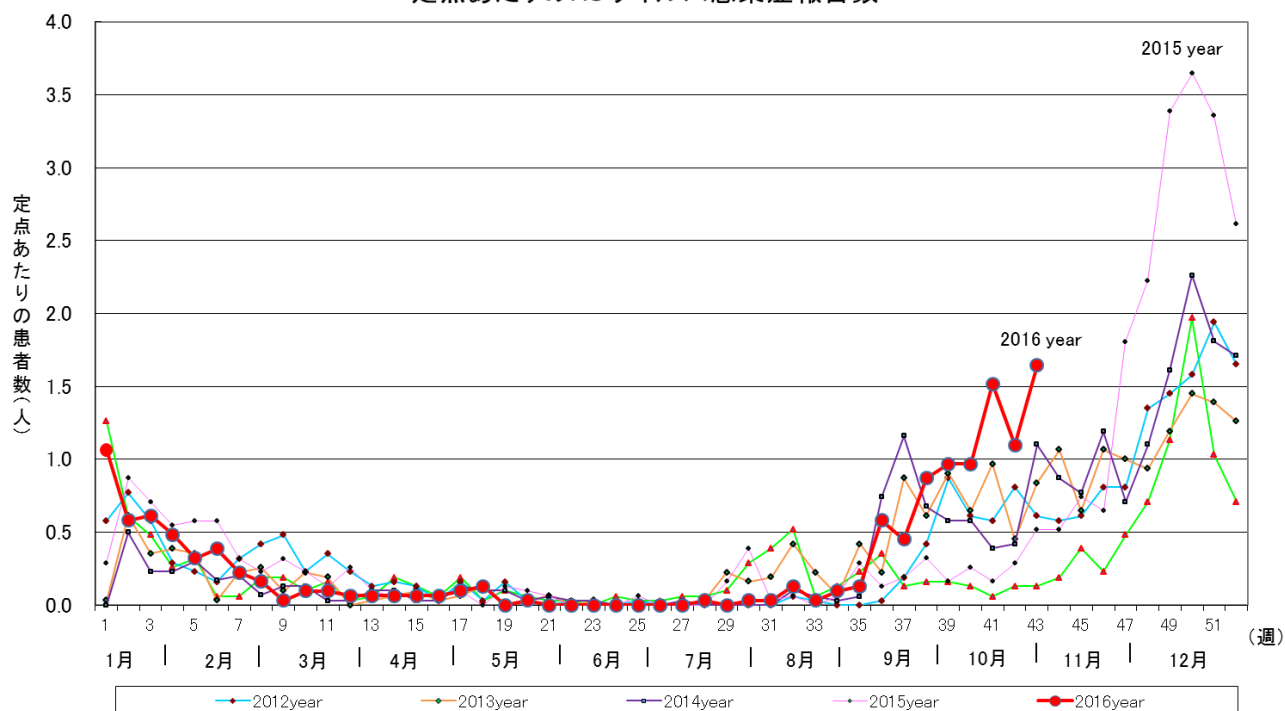
## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	届出医療機関所在区	状況
第43週の検出報告はありません。			

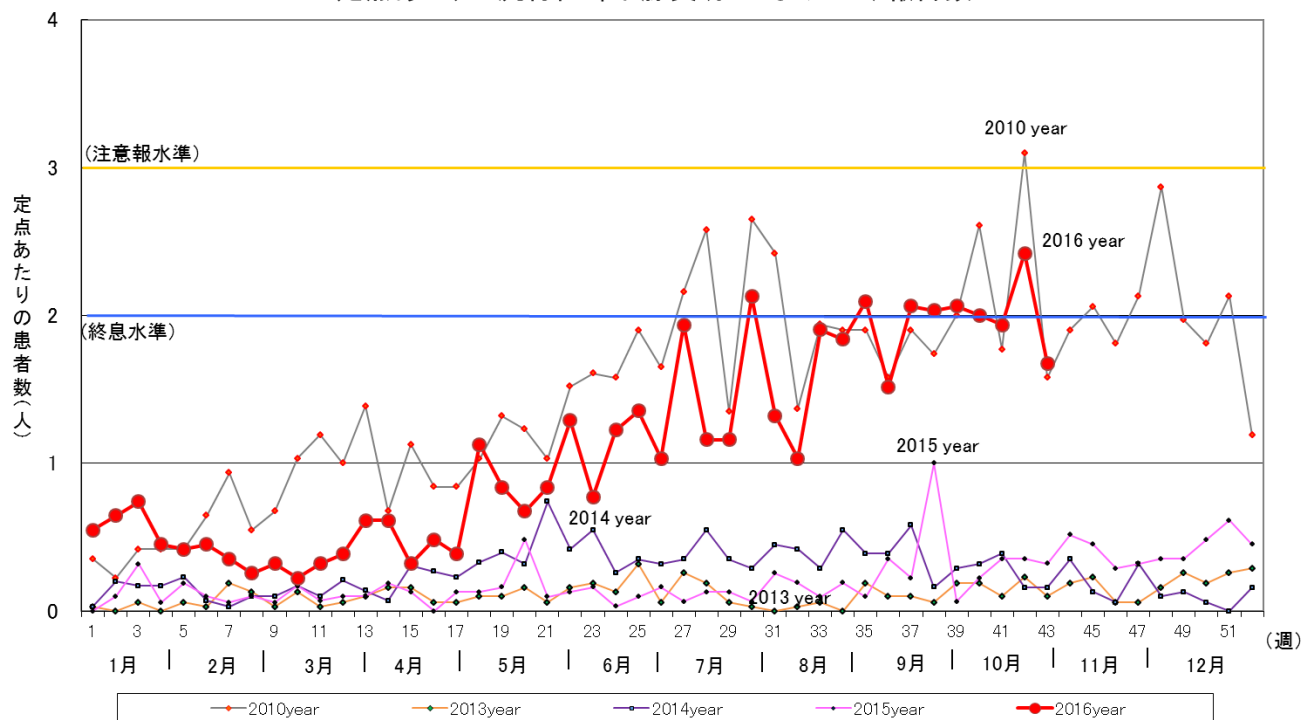


※ 自動集計システムの機種変更に伴い、約2か月間は「疾患別・地区別・定点あたり患者数マップ」の掲載ができません。ご了承ください。

定点あたりのRSウイルス感染症報告数



定点あたりの流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)報告数



※ 自動集計システムの機種変更に伴い、約2か月間は「疾患別・地区別・定点あたり患者数マップ」の掲載ができません。ご了承ください。